

科目名・科目番号 (023731)		教員名	横山 博子	学科等	社会福祉・選択	履修年次	1.2	
社会理論と社会システム				曜日・時限等	火曜2時限・前期	単位数	2	
				オフィスアワー	水曜日・3時限	B 3 2 2 研究室		
授業概要とねらい		「社会理論と社会システム」のねらいは、人々の行為や生活を、社会学的なアプローチから捉えていくことにある。日常のなかで起きている問題の背景や要因を、社会との関係性のなかで思考できるようになることを目指す。						
到達目標		①社会理論と社会システムをめぐる用語、概念、考え方について理解できる。 ②人の行為や生活を、多角的に分析しようとすることができる。 ③社会福祉士国家試験過去問が解けるようになる。						
準備学習		教科書をしっかりと読み、重要項目の整理をしてください。毎回、復習テストを実施します。						
授業計画	回	授業内容		行動目標				
	1	社会学とは		社会学の対象・方法を学習する。 社会学的視点の独自性を理解する。				
	2	現代社会の理解: 社会システム		社会システムの概念、文化・規範などの主要概念を理解する。				
	3	現代社会の理解: 社会階級と階層		階級と階層概念を学習し、現代社会を分析する。				
	4	現代社会の理解: 社会変動		社会変動とは何か、なぜ起こるのか、どのようにして起こるかを学習する。				
	5	現代社会の理解: 人口		人口の概念、人口構造、人口問題を概観できるようにする。				
	6	現代社会の理解: 地域		地域とは何か、コミュニティとは何かを学習する。				
	7	現代社会の理解: 社会集団及び組織		社会集団とは、集団の分類とその分類基準を理解する。				
	8	現代社会の理解: 家族		家族の概念、変容、構造と機能を学習する。				
	9	生活を理解する: 何をみるか		生活構造の概念、ライフステージ、生活時間など基本的な見方を理解する。				
	10	生活を理解する: 何がみえたか		生活様式やライフスタイル、生活の質などの側面から生活を解釈する。				
	11	人と社会の関係: 社会的行為		社会的行為・規範、社会的役割を理解する。				
	12	人と社会の関係: 社会的ジレンマ		社会的ジレンマとは何かを学習する。				
	13	社会問題の理解: 問題の捉え方		社会病理、逸脱の考え方を学ぶ。				
	14	社会問題の理解: 具体的問題		自殺を社会的に考察する。				
15	重要概念の確認		国家試験に頻出される重要概念を再整理し、理解する。					
成績評価の方法・基準		試験(70%)、小テスト(30%)により評価する。期末試験が50～59点の学生のみ再試験を実施する。						
教科書		書名 社会理論と社会システム	著者 社会福祉士養成講座編集委員会 編	発行所 中央法規				
参考図書		書名	著者	発行所				
教員からのメッセージ		この授業は、社会福祉士国家資格のためのカリキュラムに対応しています。国家試験を受験する方は受講してください。						